

# 自治会に加入しましょう！

～ いざというときの支えになります

自治会は、地域にお住まいの皆様が日頃の親睦と交流を通じて連帯感を強めたり、地域の日々のさまざまな問題に対応したり、住みよい地域を作っていくために住民自身で活動を行う、もっとも身近な暮らしを支える組織です。

## 防災訓練

首都圏における30年以内のM7程度の地震発生確率は、70%程度とされています。(2017年文部科学省の調査による)



## 住民同士の親睦を深める各種イベント



## 環境美化やリサイクル活動



現在東久留米市では、約120の自治会があります。自治会では、環境、防犯、親睦など生活に密着したさまざまな活動が行われ、災害に備えた自主防災組織も約30の自治会で結成されており、多くの方が参加しています。それぞれの自治会と市は、連携しながらより住みやすく安心・安全な地域づくりについての取り組みを行っています。

自治会に加入することで、地域の中で人と人とのつながりを強め地域内の交流を活発にすることができ、日常生活上の問題に対して協力するきっかけともなります。

## ★お問い合わせ先★

東久留米市  
市民部生活文化課  
電話 042-470-7738 (直通)

## 加入する手続きは？

転入された地域で自治会への加入をご希望される方は、ご近所で既に自治会に加入されている方へお問い合わせください。(自治会加入は任意です) また、自治会加入についてご不明な点がある場合は、生活文化課までご連絡いただければ、お住まいの地域の自治会長へ連絡の取り次ぎをいたします。

また、転入された地域に自治会が無く、新しく自治会の設立をお考えの方がいらっしゃいましたら生活文化課へお気軽にご相談ください。

## 自治会に加入すると・・・

自治会に加入することで、地域の中で人と人とのつながりを強め地域内の交流を活発にすることができ、日常生活上の問題に対して協力するきっかけともなります。

地域の要望や意見を、自治会を通じて行政に伝えたり、さらに災害時などいざというときの助け合いがスムーズに行えたりします。「知り合いが増えた」「隣近所との会話が増えた」「地域の情報が入りやすい」など、日常生活において地域内の交流を活発にすることができます。

特に、緊急を要する災害時には、市民の方々の助け合いが非常に重要になってきます。国の災害に関する報告書や調査においても、阪神・淡路大震災時には市民によって約27,000人が救助されたという結果や、東日本大震災時には、自治会等の地縁活動への参加の程度が高い人たちほど、支援を受けた比率も高いという結果があります。

首都圏における、30年以内のM7程度の相模トラフ地震発生確率は70%程度とされています。災害に備えるという意味も含めて、地域内の交流を深めてみませんか？

☆自治会の活動について、東久留米市のホームページからもご覧いただけます☆  
<https://www.city.higashikurume.lg.jp/kurashi/kurashi/jichikai/index.html>

